



2022年度

藍焔だより

第21号

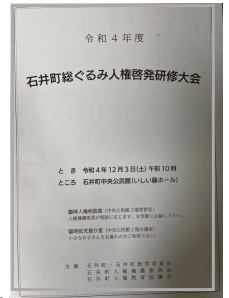
2022.12.9(金)

発行責任者 上萩琴美

石井町総ぐるみ人権啓発研修大会

12月3日(土)午前10時から、石井中央公民館において、「令和4年度(2022年度)石井町総ぐるみ人権啓発研修大会」が開催されました。名西高等学校生による合唱放送に始まり、児童・生徒の人権作文優秀作品表彰及び発表、『性的マイノリティ』に関する講演等がありました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、PTAの方への動員なしでの実施となり、予定していただいていた役員の方には、ご迷惑をおかけしました。

ご参加いただいた関係のみなさま、大変お世話になりました。



町内各校の各学年代表児童の人権ポスターと特別支援学級の子どもの共同製作による作品の展示がありました。どの作品からも、自分や友達を大切に、互いのよさを認め合い、手を取り合って生活する様子や優しさあふれる心が伝わってきました。

【藍焔小学校児童の作品】



10:15	人権作文優秀作品表彰及び発表			
	1・2年生の部	ありがとう	高原小学校	2年 工藤 羽菜
	3・4年生の部	はじめの歩	高川原小学校	3年 阿部 千紗
	5・6年生の部	いじめをなくす	石井小学校	5年 船井 浮士
	中学生の部	私が今一番伝えたい	石井中学校	3年 中東 奈菜美
	中学生の部	心を開き合って	高浦中学校	3年 相田 真奈香
11:00	講演			
	演題	性的マイノリティってなに? ～楽しく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ～		
	講師	仲間しゅん プロフィール 大阪弁護士会に所属する弁護士。 大阪の西天満で「うるわ総合法律事務所」を開設し、弁護士4名で民事、家事、刑事、企業法務まで幅広い法律分野に対応する。 LGBTなどをはじめ、ジェンダー、セクシュアリティに関する相談や問題にも多く対応する。		

【先輩の活躍】

本校卒業生で、現在、石井中学校3年生の中東奈菜美さんが、人権作文優秀作品表彰を受け、作文を発表しました。「私が今一番伝えたい思い」というタイトルで、ジェンダーについて考えさせられた経験を基に、固定観念にとらわれず、異なる考えを認め合うという、ダイバーシティの理念の啓発をしてくれました。

【郡特別支援学級合同交流学習会】

12月7日(水)に、名西郡小学校の特別支援学級に在籍する子どもたちの交流会がオンラインで開催されました。藍焔小学校の児童は、当番校として運営を任せられ、発表はもちろん、司会・進行も頑張りました。クリスマスにちなんだクイズや紙芝居などで、楽しい時間を過ごしました。



お詫び

11月10日(木)午後実施した5年生の外国語科公開授業の様子を、CATVで放映予定とお伝えしましたが、都合により、学校HP上で公開することになりました。楽しみにお待ちいただいていた保護者のみなさまには大変申し訳なく思います。なお、HP上で閲覧できるようになりましたら、改めてお知らせいたします。

藍焔小教育

- 学校教育目標
『心豊かで、たくましい子どもの育成』-自ら気づき、考え、実行できる子どもの育成-
- めざす児童像
「あ」 あいさつをする子
「は」 はげましあってがんばる子
「い」 いじめをしないやさしい子
「た」 たくましい子